



安佐中学校だより

校訓 自主 敬愛

平成26年1月号

駿馬のように 目標に向かって

1月7日（火）。年始めの全校集会を行いました。集会では、「心新たに よしやるぞ!」という気持ちがよく伝わってきました。

年納めの全校集会で、年始の目標を考える際に実践してほしいことを話しました。

それは、「叶う」（かなう）という文字は、「口に＋（プラス）」と書くということです。目標を持つ、良いイメージをもつ。それを、言葉にする。すぐに結果にでなくても、この試練は、いつか良いことに繋がるとプラスに考えて、目標やイメージを言葉にし、それに向かって行動していこう、ということでした。

そして、今日は、プラス。

手を合わすことについても話しました。合わせた手の左手を少しあげて、右手で支えてみると、支え 支えられる「人」という文字のようになります。また、両手を合わせてこすってみると摩擦で熱を帯び温かくなります。まるで、一人ではできないことが、人とふれあい、力を合わせるとできるなど、いろいろなことを教えられるようです。

目標をもち、考えて行動する「自主」の心。

人を敬い 感謝の心で接する「敬愛」の心 安佐中学校の校訓です。

もう一つ。物事を叶えるためには、自分を磨かなければ叶いません。これは歯磨きと同じように毎日行うことが必要であり、目標を叶えるためには、毎日磨き続けることが土台です。

人としての基礎である「あいさつ、掃除、人の話を聞く」の3つを通して磨いていきましょう。

冬は春に備える大切な季節。安佐中学校でともに学ぶ皆さんの飛躍を祈っています。

生徒会が 新体制でスタートしました！

昨年12月11日（水）に新中央執行委員選挙が行われ、松崎 泰智生徒会長をはじめとした新しいリーダー 11名が決定しました。

20日（金）の全校集会では新旧交代式が行われ生徒会バッジが交換されました。旧生徒会のスローガンは、「可能性への挑戦 -By our hands-」でした。

朝（安佐）のボランティア清掃や無言清掃週間など、数々の取り組みを実施し自治活動を高めてくれました。年末の「生徒会リーダー研修」では、旧中央執行委員から新中央執行委員に対して引き継いでほしいこと、改善してほしいことなどのアドバイスがあり、熱心に話し合いを行っていました。新中央執行委員は、どのような自治活動に取り組んでくれるのでしょうか。旧中央執行委員のこれまでの頑張りに対する感謝とやる気いっぱいの新中央執行委員に対する期待を込めて大きな拍手を送りたいと思います。



毎月 第3火曜日は教育相談日です。

安心して学校生活できるように各クラスで年間3回、計画的に教育相談を行っています。いつでも先生方に相談できますが、加えて、毎月第3火曜日を教育相談日としています。保護者の方の相談窓口は、教頭先生・主幹教諭です。